

平成28年度事業報告書

平成28年度、当協会は「スポーツ文化を振興して、上田市民の健康・体力・競技力の向上とスポーツ精神の高揚を図る」ことを目的とし、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続的に実践し、健康で生涯にわたりスポーツに親しむことが出来る、明るい社会と競技力の向上に繋がるスポーツ環境を目指し、「うえだスポーツ振興ビジョン」に基づき、当協会加盟団体及び関係機関・団体と連携し、次のとおり諸事業を実施した。

1. 市民の体力向上及び、競技者の競技力向上事業について

(1) 市民の健康体力づくり運動の支援について

市民が自主的な活動を行うことのできる環境づくりとして、城跡公園（第1・第2）体育館・自然運動公園総合体育館・古戦場公園室内運動場の休館日を利用して、「市民健康体力づくりの日」事業を実施した。また、新たにスポーツを始めるきっかけづくりのため、ウォーキングイベントを開催し、市民の健康づくりと体力向上に努めた。

○「市民健康体力づくりの日」事業

施設名	種目数	延回数	延参加者数
上田城跡公園体育館・第2体育館	6種目	46回	5,893人
自然運動公園体育館	4種目	45回	1,404人
上田古戦場公園屋内運動場	1種目	12回	656人

※参加者の推移

区分	28年度	27年度	26年度
延参加者数	7,953人	8,543人	8,556人
延回数	103回	106回	104回

*上田城跡公園体育館での「市民健康体力づくりの日」事業は、平成9年の事業開始から862回を数え、総参加人数は10万人を突破した。

○「第1回真田ロマンウォーク」の開催

・期日：10月8日(土) ・場所：真田町 ・参加者：26人

(2) 競技力向上事業の推進について

競技力の一層の向上を図るため、競技力向上事業補助金交付規程に基づき、以下の9団体の競技力向上への取り組みに対し、補助金を交付した。

○28年度強化選手 【敬称略】

- ・上田陸上競技協会 (1団) 上田東御小県駅伝チーム(継続)
- ・上田アーチェリークラブ (2人) 宮原雅(継続)、石間貴大(新)
- ・上田乗馬倶楽部 (4人) 増田真七海(継続)、中村瑠佳(継続)、
羽毛田ひなの(継続)、中村暖(新)
- ・上田レスリング協会 (1団) 上田西高レスリング部(継続)

- ・上田市サッカー協会 (1 団) F. C 上田ジェンシャン(継続)
- ・上田柔道協会 (4 人) 宮下寿子(新)、斎藤颯太(新)、
窪田魅空斗(継続)、船山葵音(新)
- ・上田市ゴルフ協会 (1 人) 中曽根義征 (継続)
- ・日本スカイランニング協会 (2 人) 松本大(新)、長谷川香奈子(新)
- ・上田ソフトテニスクラブ (2 人) 長崎あき (新)、金井麻菜 (新)

2. 加盟団体の強化発展と相互の連携強化について

市民参加のスポーツ大会や各種教室など、広く市民を対象としたスポーツ事業を支援し、加盟 4 1 団体（うち 3 地域体協）において自主的なスポーツ活動がスムーズに実施出来るよう、総合企画委員会を中心に協議し、運営支援を行った。また、組織の強化発展と「うえだスポーツ振興ビジョン」推進のため、ビジョン推進会議で先進地への視察を行なった。

○ 先進地視察

期 日：平成 29 年 10 月 26 日（水）

視察先：新潟県長岡市・長岡市スポーツ協会、長岡市役所「アオーレ長岡」

3. 市民総合体育大会、講習会及び各種のスポーツ事業等の開催並びに支援について

競技種目団体と協働して、上田市民総合体育大会・各交流スポーツ大会等各種大会を開催すると共に、上田古戦場ハーフマラソンなど大規模なイベントも加盟団体と綿密に連携し、市民の競技スポーツ活動の機会を提供する事業を実施した。

(1) 第 65 回市民総合体育大会の開催

競技種目団体が主管して大会運営を行い、スポーツ交流を通じて、スポーツ振興とスポーツ精神の高揚を図った。

○参加者の推移

区 分	28 年度(65 回)	27 年度(64 回)	26 年度(63 回)
競技種目	17 種目	17 種目	17 種目
参加者数	3,020	2,975	3,271 人

○実施種目 17 種目

種 目	軟式野球	ソフトボール	バレーボール	ソフトテニス	テニス	弓 道
参加者数	240 人	900 人	60 人	207 人	152 人	115 人
種 目	柔 道	剣 道	バスケットボール	バドミントン	相 撲	卓 球
参加者数	84 人	339 人	70 人	149 人	38 人	262 人
種 目	ゲートボール	ゴルフ	マレットゴルフ	グラウンドゴルフ	レスリング	
参加者数	120 人	84 人	143 人	35 人	22 人	

(2) 第 30 回上田古戦場ハーフマラソンの開催

期 日：平成 28 年 10 月 2 日（日）会場：上田古戦場公園スタート

参加者：2,581 人 ※体協協力人員 199 人（40 団体）

(3) 市民やスポーツ指導者の資質向上を目的としたスポーツ講演会・講習会の開催

○スポーツ講演会

期 日：平成29年2月10日(日) 会場：上野が丘公民館 参加者：72人
講 師：大野美紗子 氏 (元全日本女子ソフトテニス監督)
内 容：演題「基本をマスターするために」

○スポーツ指導者講習会

①テーピング研修会

期 日：平成28年11月27日(日) 会場：上田城跡公園体育館 参加者：19人
講 師：公益社団法人長野県柔道整復師会 (学術スポーツ支援部)

②ストレッチング研修会

期 日：平成28年12月11日(日) 会場：上田城跡公園体育館 参加者：21人
講 師：公益社団法人長野県柔道整復師会 (学術スポーツ支援部)

4. スポーツに関する施設（設備）の調査研究について

新たなスポーツ施設の整備については、上田城跡公園内体育施設の現状を把握するため、施設委員会で視察を行い、上田市教育委員会(スポーツ推進課)より示された「上田市スポーツ施設整備基本構想」について検討を行なった。

5. 広報活動の推進について

市民のスポーツへの関心や理解を深めてもらうため、様々な地域のスポーツ情報を広く市民へ提供することに努めた。

(1) 広報紙の発行 (toto 助成事業：スポーツ振興くじ助成金 539,000 円)

- ・ 広報紙名「体協うえだ」 ・ 発行回数：年3回 ・ 発行部数：各12,000部 (自治会回覧)
- ・ 発行時期 4月15日 (第73号)、8月15日 (第74号)、12月15日 (第75号)

(2) スポーツ情報の収集及び提供

- ・ 体協ホームページによる情報提供

区 分	平成28年度	平成27年度
体育協会アドレス http://ueda-sports.happygate.co.jp/	アクセス件数 10,590 件	アクセス件数 11,179 件

(3) 加盟団体のスポーツ情報を報道機関に積極的に提供し、活動結果等の掲載及び、加盟団体のPRを行なった。

情報提供先：「東信ジャーナル」「信州民報」「信濃毎日新聞」「UCVスポーツだより」
「広報うえだ」「週刊上田」「上田スポーツプレス」等

6. 国民体育大会等への競技者の派遣・支援について

(1) 国体出場選手の激励と壮行会の開催

本協会規程に基づき、上田市から長野県代表として国民体育大会に参加する選手・監督・コーチ・トレーナー等の壮行会を、体協役員・関係者の出席により盛大に開催した。
 冬季国体へ出場する選手への激励は、菅平高原スキークラブを通じて行なった。

- 壮行会：平成28年9月15日（木） ・場所：アリオ上田イベントホール
- 激励：平成29年2月6日（月） ・菅平高原スキークラブ：金井会長へ

※上田市関係国体出場者の推移

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
第71回岩手国体(本大会)	49人	55人	42人
第72回長野国体(冬季)	9人	12人	13人

- (2) 国民体育大会等への上場選手・役員の派遣については、代表選手として参加する各団体所属の選手・役員を、加盟団体と連携し派遣支援を行なった。
- (3) 市内事業所等が行う社内スポーツ大会等には、競技団体と協力し審判員の派遣を行なった。

7. スポーツ少年団の育成について

スポーツ少年団組織の基盤となる団員・指導者の登録推進に努め、単位団組織の支援と資質向上を図り、スポーツ少年団交流大会の開催や競技別交流大会への参加を推進した。また、上田市スポーツ少年団創設30周年記念事業を実施し、スポーツ少年団活動の更なる充実を図った。

○スポーツ少年団登録状況

年度	登録団数	団員数	指導者数	役職員
平成28年度	45団体(27種目)	1,930人	570人	21人
平成27年度	46団体(27種目)	2,056人	578人	21人
平成26年度	45団体(27種目)	2,059人	538人	11人

(1) 創設30周年記念事業

- 創設30周年記念誌「みどりの朝風」の発行 発行部数 15,000部（自治会回覧）
 (toto 助成事業：スポーツ振興くじ助成金 321,000円)
- 社会奉仕活動（美化清掃）
 期日：平成28年8月6日、8月21日 参加延べ人数：542人
 場所：丸子総合グラウンド、上田城跡公園、自然運動公園、真田町御屋敷公園
- 創設30周年記念顕彰
 表彰式：11月3日（木） 第29回交流大会席上 授賞者：24人

(2) 交流交歓事業

- 長野県スポーツ少年団東信地区競技別交流大会（テニス競技）
 期日：6月5日（日）・19日（日）
 場所：古戦場公園テニスコート、丸子テニスコート 参加者：61人

- 長野県スポーツ少年団競技別交流大会（ラグビー競技）
期日：9月25日（日） 場所：菅平高原サニアパーク 参加者：170人
- 第29回上田市スポーツ少年団交流大会（創設30周年記念）
期日：11月3日（木） 場所：上田城跡公園陸上競技場 参加者：562人

(3) 指導者等育成事業の開催

- 東信地区指導者・母集団研修会
日時：6月12日（日） テーマ：「自ら考える・自ら動く・仲間を思う子どもを育てよう」
講師：木口 博文氏・認定教育コーチ 参加者数：24人
- 指導者研修会
日時：3月12日（日） 内容：「スポーツから学ぶ生きる力」
講師：パク サンジュン氏（公財）身体教育医科学研究所 参加者数：26人
- 指導者・母集団研修会
日時：3月28日（火） 内容：「しっかり食べて強くなる！」
講師：こばた てるみ氏（株）しょくスポーツ 代表取締役 参加者数：41人

(4) その他事業

- 新入団員合同募集会の開催
開催日：平成29年3月5日（日）
場所：サントミュージゼ 当日受付者数：256人

8. スポーツ功労者の表彰について

本協会表彰規程に基づき理事会で決定し、体育功労賞12人、栄光賞2人を表彰した。

○体育功労賞受賞者（16人）

翠川正稲氏（上田市軟式野球連盟）、細田完二氏（上田陸上競技協会）
安藤孝徳氏（上田市スキークラブ）、古平真二氏（上田市バスケットボール協会）
山寺高太郎氏（上田柔道協会）、金子京子氏（うえだバレーボール協会）
檀原勇氏（上田剣道連盟）、池田安亘氏（上田ハンドボール協会）
阿部緑氏（上田市弓道協会）、中沢正樹氏（上田ソフトボール協会）
金井寿美江氏（上田バドミントン協会）、山崎良則氏（上田市ゴルフ協会）
臼沢雄一氏（上田市少年硬式野球連盟）、木口脩氏（上田市ゲートボール協会）
小林哲夫氏（上田レスリング協会）、玉井和江氏（上田市グラウンド・ゴルフ協会）

○栄光賞受賞者（2人）

増田真七海選手（岩手国体：馬術競技：成年女子ダービー 優勝）
井出光星選手（岩手国体：レスリング競技：成年男子フリー57kg 3位）

9. スポーツ交流・交歓事業の推進について

- (1) 加盟団体、スポーツ少年団において姉妹都市等とのスポーツ交流を図った。
- (2) 昨年に引き続き高岡市との都市間交流事業を実施し、高岡市スポーツ少年団が来訪した。
期日：平成28年8月9日（火）～10日（水） 1泊2日
内容：ソフトテニス交流（古戦場公園テニスコート）
宿泊：市民の森公園 わしば山荘
- (3) 第19回「野球の日」野球大会を8月8～9日に開催し、姉妹都市の上越市をはじめ県外からのチームを招いての交流や、長野県スポーツ少年団交流大会を開催し、青少年の交流を図った。

10. 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と、開催支援について

- (1) 各種競技における、県大会規模以上の大会開催に向けての招致活動と、開催支援を行なった。
- (2) 観光スポーツを推進するため、「全日本生涯野球大会」、「第30回上田古戦場ハーフマラソン」を開催した。また、「上田古戦場ハーフマラソン」をスポーツ観光イベントとして、上田市の魅力を内外へ発信するため、前夜祭を主催し、参加者の交歓交流の場を提供した。
- (3) 新スポーツであるスカイランニングの「第2回太郎山登山競争」に協力し、上田市のアピールに貢献した。
- (4) 菅平高原で開催される「マレットゴルフ選手権大会」や、加盟団体の運営によりNHK大河ドラマ「真田丸」の放送に合わせ各種大会が盛大に開催され、上田市の観光PRに寄与した。
- (5) 2019ラグビーワールドカップ日本開催に伴う「キャンプ地を誘致する会」へ参加し、支援・協力を行った。

11. 賛助会員の募集拡大と財源確保について

賛助会員の拡大を図ると共に賛助会員の継続加入に務め、未納会員には総合企画委員と事務局において個別に協力を求めた。

総合企画委員会中心での会員確保だけでなく、協会役員、各委員会委員の協力も得ながら、加盟団体との連携を図り、財源確保に努めていきたい。

○ 賛助会員の状況（平成29年3月31日現在）

年 度	会員数	金 額	継続会員	新規会員
平成28年度	239	242万円	236	3
平成27年度	247	252万円	244	3
平成26年度	250	253万円	243	7

12. スポーツ活動中の安全管理について

スポーツ指導者の賠償責任保険制度への加入については、継続して推進を図った。

28年4月加入：21団体 29年4月加入：23団体

13. 東日本大震災義援金活動の継続について

東日本大震災に伴う被災地（宮城県：名取市・岩沼市・亘理町・山元町・南三陸町）の青少年のスポーツ活動を支援するため、加盟競技団体等と協力して義援金募集活動を継続して行って

きた義援金を、被災地を訪問し直接お届けした。また、スポーツ交流を通じての青少年支援を行なうため、宮城県南三陸町を訪問し、少年軟式野球の交流を行なった。

○義援金贈呈被災地訪問

期日：6月21日（火）～22日（水）

訪問先：宮城県 名取市、岩沼市、亘理町、山元町、白石市の各体育協会

義援金額：各体育協会へ10万円（計50万円を贈呈）

○上田市・宮城県南三陸町スポーツ交流交歓会

期日：7月29日（金）～31日（日）、2泊3日

場所：宮城県 南三陸町

内容：義援金10万円の贈呈およびスポーツ少年団少年軟式野球交流交歓会

14. 他機関・他団体事業との連携・協力

○松本山雅後援会：上田支部からの寄付金（5万円）を浄財に、上田市内幼稚園（12園）に、子ども用ボール48個を寄贈した。

○上田市教育委員会が策定した「上田市スポーツ振興計画」に基づき、体育・スポーツ振興施策の推進を支援した。

【詳細：事業報告書附属明細書参照】

【平成28年度評議員および役員】

○評議員

任期：平成25年4月1日から平成29年6月開催予定の評議員会終結の時まで

定員：5～15名（13名）

【敬称略】

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
評議員	竹花 修一	上記のとおり	非常勤	無
〃	松沢 征太郎	〃	〃	〃
〃	森田 千晴	〃	〃	〃
〃	内山 富之	〃	〃	〃
〃	三好 健三	〃	〃	〃
〃	久保 孝則	〃	〃	〃
〃	荻原 周	〃	〃	〃
〃	浪方 圭三	〃	〃	〃
〃	出田 行徳	〃	〃	〃
〃	滝澤 修一	〃	〃	〃
〃	北村 修一	〃	〃	〃
〃	島田 甲子雄	〃	〃	〃
〃	高橋 敏宏	〃	〃	〃

○理 事

任期：平成27年6月5日から平成29年6月開催予定の評議員会終結の時まで

定員：15～25名（24名）

【敬称略】

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
会長	森 大和	上記のとおり	非常勤	無
副会長	源 勉	〃	〃	〃
〃	増澤 延男	〃	〃	〃
〃	丸山 俊治	〃	〃	〃
〃	小林 秀男	〃	〃	〃
〃	木島 久文	〃	〃	〃
専務理事	小林 哲夫	〃	常勤	有
理事	金子 政夫	〃	非常勤	無
〃	佐野 正樹	〃	〃	〃
〃	宮澤 怜子	〃	〃	〃
〃	井出 康生	〃	〃	〃
〃	富松 健夫	〃	〃	〃
〃	島田 義英	〃	〃	〃
〃	小嶋 國彦	〃	〃	〃
〃	宮下 正一	〃	〃	〃
〃	猪飼 憲二	〃	〃	〃
〃	根橋 寛	〃	〃	〃
〃	山崎 良則	〃	〃	〃
〃	福井とし子	〃	〃	〃
〃	可知 義和	〃	〃	〃
〃	中島 一雄	〃	〃	〃
〃	牧田 康明	〃	〃	〃
〃	野口 京子	〃	〃	〃
〃	田中千恵子	〃	〃	〃

○監 事

任期：平成27年6月5日から平成29年6月開催予定の評議員会終結の時まで

定員：2名以内（2名）

【敬称略】

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
監事	長田 功	上記のとおり	非常勤	無
監事	佐藤幸四郎	〃	〃	〃